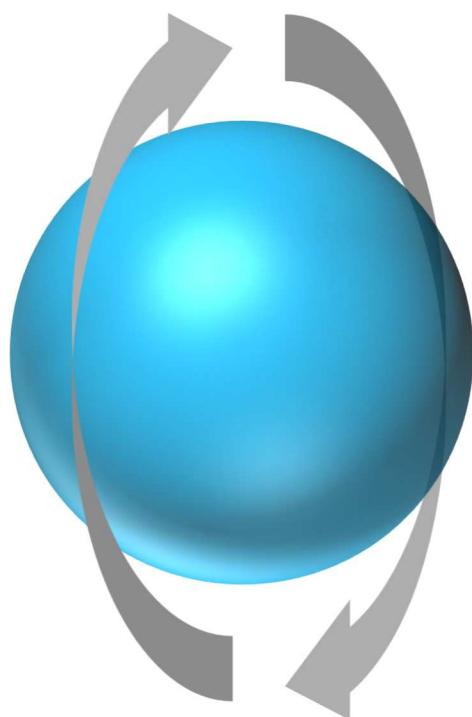


新やお改革プラン 実行計画

令和3年度実績報告書



令和4年(2022年)9月

八尾市

<目次>

I. 新やお改革プラン実行計画について	1
1. 実行計画の性質	1
2. 推進期間	1
3. 取り組み目標	1
II. 令和3年度の取り組み実績について	2
1. 財政的効果額について	2
2. 年度末基金残高について	3
III. 具体的取り組みの進捗状況について	4
1. さらなる選択と集中とスクラップ&ビルド	4
(1) 社会状況の変化等を踏まえた事業の廃止・縮小等	4
(2) 公の施設・インフラ整備の見直し	15
2. 様々な主体との協働による事業の推進	16
(1) 公民協働の推進	16
(2) 広域連携による事務処理の効率化	19
(3) 外郭団体の見直し	21
3. 固定的な経費の縮減	23
(1) 施設の管理運営コストの縮減	23
(2) 公債費等の義務的経費の縮減	26
4. 職員が能力を発揮できる環境整備と効率的な体制の構築	27
(1) 新たな技術の活用等による生産性等の向上	27
(2) 効率的な組織体制の構築と組織力の強化	29
5. 新たな歳入の創出	33
(1) 新たな歳入の創出	33
(2) 市有資産の整理・売却・貸付等	35

I. 新やお改革プラン実行計画について

1. 実行計画の性質

本計画は、「新やお改革プラン」に示した5つの方向性と取り組み項目を具体化するものとして、推進期間内における個別の取り組み内容を取りまとめたものです。

2. 推進期間

令和元年度（2019年度）から令和4年度（2022年度）まで

3. 取り組み目標

「改革と成長の好循環」を将来に渡り実現するため、新たな財源とマンパワーを創出し、未来に向けた必要な投資を行うとともに、未来を見据えた改革への着手を進めながら、「令和4年度（2022年度）末の基金残高を40億円に維持すること」を目標とし、その達成に向け、本計画に掲げる取り組みを推進することにより創出する財政的効果の計画額は以下のとおりです。

【項目別効果額（令和4年2月改定後）】

（単位：千円）

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計
1.さらなる選択と集中とスクラップ&ビルド	1,988	184,926	755,114	105,644 (99,229)	1,047,672 (1,041,257)
2.様々な主体との協働による事業の推進	0	19,000	31,111	31,111	81,222
3.固定的な経費の縮減	0	0	34,900	35,700	70,600
4.職員が能力を発揮できる環境整備と効率的な体制の構築	25,319	181,036	265,158 (264,867)	312,386 (312,095)	783,899 (783,317)
5.新たな歳入の創出	125,000	390,163	252,963	332,293 (311,463)	1,100,419 (1,079,589)
合計	152,307	775,125	1,339,246 (1,338,955)	817,134 (789,598)	3,083,812 (3,055,985)

※改定により効果額が変更となった箇所について、改定前の効果額を（ ）内に示しています。

Ⅱ. 令和3年度の取り組み実績について

1. 財政的効果額について

取り組みを推進したことによる令和3年度の実績効果額は約22億1,800万円となっており、取り組み項目ごとの効果額は以下のとおりです。

【令和3年度における効果額】

(単位：千円)

分類	令和3年度		主な効果額計上取り組み
	計画額 (※改定後)	実績額	
1. さらなる選択と集中とスクラップ &ビルド	755,114	607,201	
(1)社会状況の変化等を踏まえた事業の廃止・縮小等	53,522	43,467	私立認定こども園等運営費補助金の交付基準の見直し、啓発・イベント関連事業の見直し ほか
(2)公の施設・インフラ整備の見直し	701,592	563,734	文化会館の改修内容の見直し、公共下水道整備事業の見直し
2. 様々な主体との協働による事業の 推進	31,111	24,367	
(1)公民協働の推進	11,751	0	
(2)広域連携による事務処理の効率化	19,360	19,581	大阪広域環境施設組合によるごみの受け入れ体制の広域化 ほか
(3)外郭団体の見直し	0	4,786	団体補助金のあり方見直し
3. 固定的な経費の縮減	34,900	13,920	
(1)施設の管理運営コストの縮減	34,900	13,920	文化会館の指定管理業務の見直し ほか
(2)公債費等の義務的経費の縮減	0	0	
4. 職員が能力を発揮できる環境整備 と効率的な体制の構築	265,158	206,986	
(1)新たな技術の活用等による生産性等の向上	1,491	0	
(2)効率的な組織体制の構築と組織力の強化	263,667	206,986	各職階職員数の精査、適正な定員算定、超過勤務縮減の実施、市長・その他の常勤特別職職員の給料減額及び退職手当の不支給等
5. 新たな歳入の創出	252,963	1,365,873	
(1)新たな歳入の創出	115,563	976,253	ふるさと納税制度等を活用した寄附金収入の確保、課税客体の捕捉 ほか
(2)市有資産の整理・売却・貸付等	137,400	389,620	旧教育サポートセンター用地の売却、未利用地の有効活用、法定外公共物の売却推進 ほか
合計	1,339,246	2,218,347	

また、計画期間内における累積実績額（令和元年度～令和3年度の実績額の合計）は約37億1,100万円となっています。

【累積実績額】

（単位：千円）

分類	R1		R2		R3		R4	R1～R3累積額	
	計画額	実績額	計画額	実績額	計画額	実績額	計画額	計画額	実績額
1.さらなる選択と集中とスクラップ&ビルド	1,988	271,473	184,926	203,170	755,114	607,201	105,644	942,028	1,081,844
2.様々な主体との協働による事業の推進	0	0	19,000	19,112	31,111	24,367	31,111	50,111	43,479
3.固定的な経費の縮減	0	0	0	1,000	34,900	13,920	35,700	34,900	14,920
4.職員が能力を発揮できる環境整備と効率的な体制の構築	25,319	28,542	181,036	165,580	265,158	206,986	312,386	471,513	401,108
5.新たな歳入の創出	125,000	215,117	390,163	589,543	252,963	1,365,873	332,293	768,126	2,170,533
合計額	152,307	515,132	775,125	978,405	1,339,246	2,218,347	817,134	2,266,678	3,711,884

2. 年度末基金残高について

令和3年度末時点の基金残高は約89億4,300万円となっています。令和4年度末の基金残高40億円を維持することを目標として、引き続き取り組みを進めてまいります。

【年度末基金残高の状況（令和3年度末時点）】

（単位：百万円）

	R1	R2	R3	R4
各年度決算時の基金残高	6,759	7,886	8,943	
財政調整基金	6,236	6,976	7,402	
公共公益施設整備基金	523	910	1,541	
中期財政見通し(R1.11時点)上の基金残高	6,602	5,531	3,360	1,752
財政調整基金	6,118	5,047	2,876	1,268
公共公益施設整備基金	484	484	484	484

Ⅲ. 具体的取り組みの進捗状況について

「新やお改革プラン実行計画」に計上した具体的取り組みについて、各項目におけるこれまでの進捗状況は次のとおりです。

1. さらなる選択と集中とスクラップ&ビルド

(1) 社会状況の変化等を踏まえた事業の廃止・縮小等

表の見方	取り組み名	担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績					
					R1	R2	R3	R4	
	取り組みの タイトル	担当する 所属	取り組みの内容や見直し内容、今後の方向性等を掲載しております。 (内容は計画時のもの)	スケジュール(計画時)	計画策定時のスケジュールを掲載しております。				
				実績	この欄には、各年度の実績をそれぞれ掲載しています。		本文中の用語説明: 【完了】取り組みが実施・完了したもの 【検討継続】方針決定等の予定年度で引き続き検討を要することとしたもの 【検討終了】検討の結果、計画当初と異なる方向性等で取り組みを完了したもの		
1	啓発・イベント関連事業の見直し	全所属	啓発・イベント関連事業について、必要性や費用対効果等について検証し、財源とマンパワー創出の観点から、廃止、統合、縮小等の見直しを行う。	スケジュール(計画時)	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施	
				実績	啓発・イベント関連事業について、内容を精査の上、廃止、統合、縮小等の見直しを行った。	啓発・イベント関連事業について、引き続き内容を精査の上、廃止、統合、縮小等の見直しを行った。	啓発・イベント関連事業について、引き続き内容を精査の上、廃止、統合、縮小等の見直しを行った。		
2	年賀交礼会の見直し	総務課	各種関係団体や市内で活躍されている方々が年頭に一堂に会して交流や情報交換の場として開催している年賀交礼会の実施手法の見直しを行う。	スケジュール(計画時)	検討・実施				
				実績	開催時の飲食の提供について、見直しを行った。 【完了】				
3	年賀交礼会の廃止	総務課	年賀交礼会について、令和4年度をもって廃止する。	スケジュール(計画時)			検討	実施(廃止)	
				実績			年賀交礼会について、令和3年度をもって廃止することとした。		

取り組み名	担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績				
				R1	R2	R3	R4
4 先端事例研究派遣研修の廃止	人事課	オンライン会議の浸透や、各市における情報公開が進んだことから、実地調査による当該研修を廃止する。	スケジュール(計画時)			検討	実施(廃止)
			実績			先進事例に係る研究のための現地への出張研修について、廃止することとした。	
5 八尾市特定事業主行動計画の一体化	職員課関係課	次世代育成支援対策推進法に基づく八尾市特定事業主行動計画と女性活躍推進法に基づく八尾市特定事業主行動計画について、計画期間の整合を図り、一体的に取り組んでいく。	スケジュール(計画時)	検討	実施		
			実績	計画の一体化に向けた検討を進めるとともに策定にかかるアンケート回数の見直しを行い、実施費用を削減した。	2つの計画を一体化した「次世代育成支援対策推進法及び女性活躍推進法に基づく八尾市特定事業主行動計画(後期)」を策定した。 【完了】		
6 男女共同参画センターのあり方見直し	人権政策課	男女共同参画センターにおいて実施する啓発・講座事業について内容及び実施手法の検討を行うとともに、今後の同センターのあり方について見直しを行う。	スケジュール(計画時)	検討・方針決定	方針に基づき実施		
			実績	男女共同参画センターのあり方を見直し、令和2年度に向けた事業整理を行った。	センターの役割を男女共同参画にかかる啓発・情報発信・相談事業に焦点化し、拠点としての認知度向上を図る取り組みを実施した。 【完了】		

取り組み名	担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績				
				R1	R2	R3	R4
7 校区まちづくり交付金とその他地域活動対象補助金のあり方見直し	コミュニティ政策推進課 政策推進課 行政改革課 関係課	校区まちづくり交付金とその他地域活動対象補助金について、各補助金の交付対象団体や交付対象事業、交付額等の現状等を踏まえ、全体としてのあり方について見直しを行う。	スケジュール(計画時)	検討	方針決定	方針に基づき実施	
			実績	交付対象事業のうち、他制度へ統合可能なもの等について、検討を行った。	交付金と他制度との整理について、引き続き検討を行った。 【検討継続】	下記（校区まちづくり交付金のあり方見直し）の取り組みと合わせて検討を行った。 【検討継続】	
8 校区まちづくり交付金のあり方見直し	コミュニティ政策推進課	校区まちづくり交付金については、地域の課題を解決するために、より自立した活動を行うことができるような支援制度を検討し、制度の設計・運用を行う。	スケジュール(計画時)	検討	方針決定	方針に基づき実施	
			実績	校区まちづくり協議会の支援に関する検討会議を開催し、交付金のあり方について検討を行った。	交付金のあり方について、わがまち推進計画の策定延期に伴い、引き続き検討を進めることとした。 【検討継続】	令和4年度交付申請の段階から、アドバイザーによる助言付与の仕組みを導入し、見直しを実施した。また、交付金の要件・区分等の見直しに向け制度の検証や改正案の検討を行った。 【検討継続】	
9 高齢者ふれあい入浴事業のあり方見直し	高齢介護課	事業開始当初からの市民ニーズや社会環境の変化を踏まえ、事業の有効性や必要性を精査し、今後のあり方について検討を行う。	スケジュール(計画時)	検討・方針決定	方針に基づき実施		
			実績	検討の結果、入浴事業を廃止し、ふれあいの湯交流事業として再編の上、令和2年度より実施することとした。	高齢者ふれあい入浴事業を廃止し、ふれあいの湯交流事業として再編した。 【完了】		

取り組み名		担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績				
					R1	R2	R3	R4
10	街かどデイハウス事業のあり方見直し	高齢介護課	介護予防を一層推進するため、介護予防・日常生活支援総合事業における通所型サービスの導入等の事業運営のあり方について見直しを行う。	スケジュール(計画時)	検討	方針決定	準備	方針に基づき実施(一部実施)
				実績	総合事業における通所型サービスを勘案した事業の在り方を検討するため、実地指導時に、各事業者に対してヒアリングを実施した。	総合事業における通所型サービスを勘案した新たな事業内容案を策定し、各事業者に対し、実地指導時のヒアリング及び説明会を実施した。	方針に基づき、令和4年度から総合事業へ移行する事業者を選定・決定した。また、関係規則、要綱等の整備を行った。	
11	はり・灸・マッサージ施術事業の見直し	高齢介護課	近年の利用状況等を鑑み、事業を廃止する。	スケジュール(計画時)			検討	実施(廃止)
				実績			令和3年度をもって、当該事業を廃止することとした。	
12	障がい福祉分野にかかるグループホームの運営補助事業の見直し	障がい福祉課	グループホーム入居者への健康管理支援の取組充実のため、グループホーム事業所への運営費補助事業の見直しを行う。	スケジュール(計画時)			検討	実施
				実績			事業の見直しと合わせ、令和3年度をもって運営費補助を終了することとした。	
13	特定呼吸器疾病予防回復事業の見直し	健康推進課	特定呼吸器疾病予防回復事業について、令和元年度末をもって廃止する。	スケジュール(計画時)	検討	実施(廃止)		
				実績	令和元年度をもって事業を廃止することとした。	令和元年度末をもって事業を廃止した。【完了】		

取り組み名	担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績				
				R1	R2	R3	R4
14 乳幼児健診等の運用の見直し	健康推進課	受診者数の状況等を踏まえ、効率的な健診日の設定等、運用の見直しを行う。	スケジュール(計画時)	検討	検討	実施	
			実績	本市住民の出生数の減少に伴い、適正な事業回数を見直しを検討した。	新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、3密を避ける必要が生じたため、回数減少には至らなかった。	出生数の減少に伴い、4ヶ月児健康診査の運用を見直し、実施回数の適正化を行った。 【完了】	
15 やお子育てアプリの廃止	こども若者政策課	やお子育てアプリについて、生活応援アプリ「やおっぶ！」に機能集約を図り、当該アプリへの移行期間が一定経過したことから、サービスを終了する。	スケジュール(計画時)	検討・実施(廃止)			
			実績	令和元年度中にサービスを終了し、生活応援アプリ「やおっぶ！」へ関連機能を移行した。 【完了】			
16 「赤ちゃんの駅」整備補助金の廃止	こども若者政策課	赤ちゃんの駅整備補助金について、平成25年度から整備を推進した結果、各中学校区に1箇所以上の登録施設が整備されたことに伴い、整備にかかる補助金を廃止する。	スケジュール(計画時)	検討	実施(廃止)		
			実績	令和元年度をもって補助金を廃止することとした。	令和元年度末をもって補助金を廃止した。 【完了】		
17 がんばる「八尾っ子」応援事業のあり方見直し	こども若者政策課	より多くの子どもを表彰し、市政だより等での広報により応援できるよう、表彰基準の見直しや応援金の廃止を含め、事業の見直しを行う。	スケジュール(計画時)			検討	実施
			実績			令和3年度末をもって応援金を廃止することに合わせ、表彰基準を見直しすることで、できるだけ多くのがんばる「八尾っ子」を表彰できるよう事業の見直しを進めた。	

取り組み名	担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績				
				R1	R2	R3	R4
18 子育て支援情報特設サイトを 用いた情報発信手法の見直し	こども総合支援課	子育て支援情報提供事業として、「みらいねっと」及びFacebookみらいねっと通信の運営を行っているが、当該サイトのスマートフォンでの情報の双方向性が未対応で、時代に即した有効性が低下していることから、当事業を廃止し、市ホームページや生活応援アプリを活用する。	スケジュール(計画時)	検討	実施(廃止)		
			実績	子育て支援に関する情報発信を市ホームページや生活応援アプリ「やおっぷ！」の活用によることとし、サイトの運営について、令和元年度をもって廃止することとした。	令和元年度末をもってサイトの運営を廃止した。 【完了】		
19 私立認定こども園等運営費補助金の交付基準の見直し	保育・こども園課	私立認定こども園等運営費補助金について、他の補助制度との重複や利用状況等を考慮して、交付基準について見直しを行う。	スケジュール(計画時)	検討	方針決定	方針に基づき実施	
			実績	他の補助制度との重複や利用状況等を考慮し、見直し項目の洗い出しを行った。	令和3年度の交付基準の見直しを行い、他の補助制度との重複等を整理した。	補助金要綱を改正し、他の補助制度との重複を解消し、見直し後の交付基準による運用を開始した。 【完了】	
20 私立幼稚園事務協力金の廃止	保育・こども園課	幼児教育・保育無償化に伴い、「私立幼稚園就園奨励費・就園助成費」が事業廃止となることにあわせ、当該事務協力金を廃止する。	スケジュール(計画時)	検討	実施(廃止)		
			実績	令和元年度末をもって協力金を廃止することとし、対象施設に対し説明を行った。	令和元年度末をもって協力金を廃止した。 【完了】		

取り組み名	担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績				
				R1	R2	R3	R4
21 勤労者法律相談の見直し	労働支援課	八尾市ワークサポートセンターにおける勤労者法律相談について、他事業との重複を整理し、体制の見直しを行う。	スケジュール(計画時)			検討	実施
			実績			サポートセンターにおける勤労者法律相談について、令和4年度からの人員体制の見直しを進めた。	
22 八尾河内音頭まつりのあり方見直し	観光・文化財課	八尾河内音頭まつりのあり方について見直しを行い、開催場所のみならず、財源の確保や民間の主体性が高まるよう開催手法の検討を行う。	スケジュール(計画時)	検討	方針決定	方針に基づき実施	
			実績	今後のあり方について検討を進めるとともに、令和2年度の方針決定に向け八尾河内音頭まつり振興会補助金に「調査費用」の予算計上を行った。	開催場所や財源確保、民間の主体性を高めるため検討等を進めたが、新型コロナウイルスの影響も考慮しながら、引き続きあり方について検討することとした。 【検討継続】	開催場所や手法等について実行委員会と検討を進め、市職員の関与・財源確保による主体的運営、及び新型コロナウイルス対策等の課題とまつりのあり方について、引き続き検討することとした。 【検討継続】	
23 路上喫煙啓発の見直し	環境保全課	路上喫煙啓発について、実施手法等の見直しを行い、経費を縮減する。	スケジュール(計画時)	検討	検討	実施	
			実績	国や府の受動喫煙対策における状況についての情報収集等、実施手法等の見直しに向けた検討を行った。	国や府の受動喫煙対策における状況についての情報収集等、実施手法等の見直しに向けた検討を引き続き行った。	啓発の実施手法のうち、指導員配置について、令和4年度以降の体制について検討を行った。 【検討継続】	

取り組み名		担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績				
					R1	R2	R3	R4
24	清掃道具補助事業の見直し	環境保全課	地域一斉清掃実施団体や地区福祉委員会が実施する地域一斉清掃にかかる清掃道具購入費用について、補助金の見直しを行う。	スケジュール(計画時)	検討	実施		
				実績	補助金の見直しの検討、及び関係団体との事前調整等を進めた。	補助金の上限額等を見直しを実施し、その運用を行った。 【完了】		
25	環境アニメイテッドやお協議会負担金の見直し	環境保全課	負担金の性質や対象となっている事業の効果等を踏まえ見直しを行う。	スケジュール(計画時)	検討	実施		
				実績	負担金の性質について検討を行い、令和2年度から補助金とすることを決定するとともに、対象事業費の見直しを行った。	負担金を令和2年度から補助金に変更し、運用を行った。また、事業の見直しを行い、事業費の削減を行った。 【完了】		
26	環境監視測定業務委託の見直し	環境保全課	環境監視測定業務委託について、法定及び法定外ともに、近年の測定結果を踏まえ、実施する地点や項目、測定回数等を見直しを行う。	スケジュール(計画時)	検討	実施		
				実績	令和2年度より一部事業を廃止することを決定した。	令和元年度に決定した方針に基づき、令和2年度より一部事業を廃止した。 【完了】		
27	生ごみ堆肥化コンポスト等購入助成金制度の廃止	循環型社会推進課	生ごみ堆肥化ぼかし容器の貸与、生ごみ堆肥化コンポスト購入助成金制度及び生ごみ処理機購入助成金制度について、制度の廃止を行い、食品ロス等に関する啓発の見直しを行う。	スケジュール(計画時)			検討	実施(廃止)
				実績			令和4年度からの助成金制度の廃止に向け、制度の見直しを進めた。	

取り組み名	担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績				
				R1	R2	R3	R4
28 公衆便所管理運営業務の見直し	環境施設課	市内3ヶ所の公衆便所について、それぞれの利用状況や近隣状況等を踏まえ、必要性や管理方法について見直しを行う。	スケジュール(計画時)	検討	検討・実施	検討・実施	
			実績	現在の利用状況や整備当時の経過などを踏まえ、管理運営手法の検討を行った。	設置当時から周辺の状況の変化や利用者状況等を総合的に検討した結果、JR久宝寺駅前公衆便所を令和2年度末をもって廃止した。	残る2ヶ所について、設置当時から周辺の状況の変化や利用者状況等をふまえ、引き続き検討を行った。 【検討継続】	
29 市道等の道路舗装整備手法の見直し	土木管理事務所	市道及び私道の舗装打替えに係る優先順位等の再整理及び補助要件等について見直しを行う。	スケジュール(計画時)			検討	検討
			実績			見直しに向け、他の中核市等の現状調査を行った。	
30 住宅政策推進事業の一部「まちづくり教室」の廃止	住宅政策課	まちづくり教室の成果や他のまちづくり活動との目的や対象・内容との重複を整理し、廃止する。	スケジュール(計画時)	検討	実施(廃止)		
			実績	まちづくり教室について、活動の総括を行い、スケジュールを前倒しし、令和元年度より廃止した。 【完了】			
31 情報発信のあり方の見直し	水道局内全課	現在経営総務課で一括して掲載・更新などを行っているホームページについて、各課で実施することにより、迅速化を図るなど効果を高める。	スケジュール(計画時)	検討	実施		
			実績	局内各課にIDを付与し、各課でホームページの掲載・更新を前倒しし、令和元年度より開始した。 【完了】			

取り組み名	担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績				
				R1	R2	R3	R4
32 教育委員会における個別計画の統合	教育政策課	本市の教育施策全体の指針を示す次期「教育振興計画」については、「生涯学習・スポーツ振興計画」及び「図書館サービス計画」を統合し、策定する。	スケジュール(計画時)	検討	実施		
			実績	令和2年度より「生涯学習・スポーツ振興計画」及び「図書館サービス計画」を「教育振興計画」に統合し策定することとした。	「生涯学習・スポーツ振興計画」及び「図書館サービス計画」を継承・発展させた、教育全体の基本計画である「八尾市教育振興基本計画」を策定した。 【完了】		
33 就学援助事業の制度のあり方見直し	学務給食課	生活保護基準の見直しの状況や他市における状況等も踏まえ、適正な制度のあり方について見直しを行う。	スケジュール(計画時)	検討	方針決定	方針に基づき実施	
			実績	関係課会議を開催し、他市状況の確認や制度のあり方等について検討を行った。	検討を進めたが、コロナ禍による市民生活への経済的影響を注視しながら、引き続き検討することとした。 【検討継続】	検討を進めたが、コロナ禍の継続による市民生活への経済的影響を注視しながら、引き続き検討することとした。 【検討継続】	
34 奨学金事業等の制度のあり方見直し	学務給食課	奨学金制度や就学奨励補助制度などの各種制度において、国や府の類似制度の拡充の状況や他市状況等を踏まえ、適正な制度運用となるよう見直しを行う。	スケジュール(計画時)	検討	方針決定	方針に基づき実施	
			実績	類似制度や他市状況等について情報収集し、検討を行った。	類似制度の状況等を踏まえ、奨学金制度について適正な運用となるよう方針を決定した。	令和2年度に決定した方針に基づき、事業を実施した。 【完了】	

取り組み名	担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績				
				R1	R2	R3	R4
35 会議体の運営の見直し	生涯学習課 文化・スポーツ振興課	生涯学習センター学習プラザ及びスポーツ施設の運営審議会について、指定管理者制度におけるモニタリング制度との役割を整理し、審議会の廃止を視野にあり方について見直しを行う。	スケジュール(計画時)	検討	実施 (一部廃止)	実施	実施 (廃止)
			実績	各審議会の役割の整理や今後の運営のあり方について検討を行った。	スポーツ施設運営審議会を廃止し、機能の一部を社会教育委員会に統合するとともに、生涯学習センター学習プラザ運営審議会について令和3年度中の整理に向け検討を進めた。	社会教育委員会における新たな運用を進めるとともに、生涯学習センター学習プラザ運営審議会の機能を社会教育委員会へ統合する手続きを進めた。	
36 PTA協議会運営補助金の見直し	生涯学習課	補助金交付による協議会運営への効果や必要性について整理し、補助金について見直しを行う。	スケジュール(計画時)	検討	実施		
			実績	協議会運営への効果や必要性を検証し、補助金の見直しを進めた。	補助金の要綱改正を行い、効果や必要性について整理し、補助金について見直しを行った。 【完了】		
37 地区生涯学習(コミセン講座)の委託料の見直し	生涯学習課	地区生涯学習(コミセン講座)の委託料について、各コミセンの開催状況を考慮したうえで、委託料積算基準の明確化等を見直しを行う。	スケジュール(計画時)	検討	検討	実施	
			実績	各コミセン講座の開催状況の分析等、委託料の見直しに向けた検討を進めた。	コミセン運営協議会及び各コミセンと協議をしながら、運営協議会への委託から一部助成金への移行について検討を行った。	コミセン運営協議会及び各コミセンと協議をしながら、運営協議会への委託を見直し、一部を助成金へと移行した。 【完了】	

(2) 公の施設・インフラ整備の見直し

取り組み名	担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績				
				R1	R2	R3	R4
1 公共施設マネジメントの推進	政策推進課	公共施設マネジメント実施計画に基づき、劣化の進んでいる施設を対象として優先的に長寿命化を実施し、長期的にかかる改修・建替えコストの削減を図る。	スケジュール(計画時)	実施	実施	実施	実施
			実績	施設の長寿命化を目的とした個別施設計画策定における基本的な考え方を整理するため、実施計画改訂に取り組んだ。	公共施設マネジメント実施計画で整理した考え方を踏まえ、施設の長寿命化を目的とした個別施設計画を策定した。	施設の長寿命化を目的とした八尾市個別施設保全計画に基づき、劣化の進んでいる施設を優先的に長寿命化を推進した。	
2 文化会館の改修内容の見直し	文化・スポーツ振興課	開館後30年以上が経過し、施設・設備の老朽化、劣化等が進む文化会館について、安全対策やバリアフリー対応、老朽化した設備の更新などの優先実施により改修内容の精査を図るとともに、補助金等の活用により財政負担の軽減を図る。	スケジュール(計画時)	検討・実施	実施	実施	実施
			実績	基本設計を行う中で、改修内容の精査を行うとともに、設計段階から国補助金の活用を図った。	引き続き改修内容の精査を行うとともに、国補助金の活用を図った。また、ガバメントクラウドファンディングにより事業への寄附金を募った。	精査した改修内容により事業を行うとともに、ガバメントクラウドファンディングの実施により、事業に対する寄附金を募り、財政負担の軽減を図った。	
3 公共下水道整備事業の見直し	下水道整備課	汚水整備が進み、市民の大半が公共下水道を利用できる環境となったことから、事業の整備方針及び体制の見直しを図る。	スケジュール(計画時)	検討	検討・実施	検討・実施	検討・実施
			実績	今後の公共下水道整備事業方針について、検討を行った。	事業ベースの見直しにより、年間の発注規模を抑制した。	事業ベースの見直しにより、年間の発注規模を抑制した。	
4 桂小学校改築事業総事業費の見直し	教育政策課	桂小学校校舎改築事業において、事業内容を精査し、総事業費を圧縮する。	スケジュール(計画時)	検討	実施	実施	実施
			実績	事業内容を精査し、総事業費を圧縮した予算の編成を行った。	圧縮した予算に基づき、事業を実施した。	圧縮した予算に基づき、事業を実施した。	

2. 様々な主体との協働による事業の推進

(1) 公民協働の推進

取り組み名	担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績				
				R1	R2	R3	R4
1 公民協働のあり方検証と推進	行政改革課	公民協働のあり方について、これまでの考え方を基本的には踏襲しながらも、社会環境の変化等を踏まえた検証と新たな取り組みの検討を行う。	スケジュール(計画時)	検討	実施		
			実績	公民協働のあり方について、本市における取り組みの経過・成果や、他市の取り組み状況等、検証を行った。	新たな公民連携の取り組みを推進する組織を設置するとともに、公民協働のあり方について検証を引き続き行った。 【検討継続】	公民連携の推進にかかる組織体制の強化を図るとともに、公民協働のあり方について検証を引き続き行った。 【検討継続】	
2 トップランナー方式及び地方行政サービス改革の取り組み対象業務等の運営手法の見直し	行政改革課 人事課 子ども施設運営課 環境事業課 環境施設課 土木管理事務所 教育政策課	トップランナー方式及び地方行政サービス改革の取り組み対象業務等(こども園給食調理、一般ごみ収集、し尿収集、道路維持管理・清掃等、公園管理、小・中学校校務)について、基準財政需要額と決算額との差額や、他市の状況等を踏まえ、民間委託化等に向けた見直しを行う。	スケジュール(計画時)	検討	方針決定	方針に基づき実施	方針に基づき実施
			実績	庁内検討体制を構築し、対象業務について、見直しの検討を進めた。	庁内検討会議により対象業務の見直しを検討し、報告書としてとりまとめた。	検討結果報告書の内容に基づき、業務の効率化や体制のスリム化、民間委託化等に向け取り組みを進めた。	
3 庁内通送便業務の見直し	総務課	庁外便の配送や荷捌室での郵便の仕分けは委託等により実施しており、庁内通送便業務も含めて効率的運用を図り、人件費の抑制や超過勤務の削減を図る。	スケジュール(計画時)	検討	実施		
			実績	庁内通送便業務のコスト削減策について検討を行った。	庁内通送便業務の委託について検討したが、人件費の抑制が見込めなかったため、現行の運用を継続することとした。 【完了(検討終了)】		

取り組み名	担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績				
				R1	R2	R3	R4
4 庶務事務等の集約化	人事課 職員課 教育政策課	給与・共済事務等の庶務事務について、集約化による効果や課題等についての分析や関係各課との検討・協議を進め、効果が見込めるものについて、集約化を行う。	スケジュール(計画時)	検討	方針決定	方針に基づき実施	方針に基づき実施
			実績	集約化による効果や課題等についての分析等、検討を進めた。	集約化による効果や課題等についての分析等、検討を引き続き進めるとともに、給与・共済事務等の集約化にかかる組織機構上の見直しを行った。 【検討継続】	集約化による効果や課題等についての分析等、検討を引き続き進めるとともに、一部事務(源泉徴収事務等)の集約化に向けて、検討を行った。 【検討継続】	
5 市立養護老人ホーム及び在宅福祉サービスネットワークセンターの運営手法の見直しの検討	地域共生推進課	施設がこれまで担ってきた役割と現在の施設に対するニーズ及び社会環境の変化を踏まえ、より効果的な運営手法となるよう、施設の今後のあり方について検討を行う。	スケジュール(計画時)	検討	検討	検討	方針決定
			実績	指定管理業務の運営実績や設備劣化状況(今後の修繕や改修の検討)を確認するなど、現状の把握を行った。	施設の運営方法等について、現状の課題を抽出し、今後のスケジュールについて検討を行った。	施設の運営方法等について、運営手法を見直す場合における今後のスケジュールについて、検討等を行った。	
6 介護認定審査事務の一部委託の検討	高齢介護課	要介護認定業務のより効率的・効果的な遂行を図ることを目的として、認定審査にかかる業務の一部の委託について検討を行う。	スケジュール(計画時)	検討	検討	方針決定	方針に基づき実施
			実績	他市の介護認定審査会事務委託内容を調査するなど、検討を進めた。	委託の対象となる業務内容の整理や費用対効果等について検討を進めた。	近隣類似団体の審査事務・委託状況を調査のうえ、本市事務の効率化について整理し、検討を進めた。	
7 つどいの広場事業委託のあり方検討	こども総合支援課	就学前施設入所の低年齢化が進む中で、在宅子育て支援の場には、効率性と質の向上も求められており、また、現つどいの広場は、老朽化物件により耐震化等の安全性で課題が生じていることから、効率的かつ効果的な事業展開となるようあり方を検討し、事業者の再選定を行う。	スケジュール(計画時)	検討	方針決定	方針に基づき実施	
			実績	令和2年度の選定に向け、今後の事業展開のあり方等について検討を進めた。	つどいの広場選定委員会を開催し、つどいの広場の事業展開のあり方について検討し、次年度以降の運用について方針決定を行った。	方針に基づき、既存の子育て支援施設等の配置状況等を鑑み、15ヶ所から12ヶ所に見直し、一般公募により選定を実施した。 【完了】	

取り組み名	担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績				
				R1	R2	R3	R4
8 放課後児童室の運営体制の見直し	こども施設運営課	児童数の増加傾向にともなう今後の人員体制や児童室の整備状況を踏まえ、民間委託等の手法による利用希望者へのサービス提供について、他市の取り組み状況や直営実施とのコスト比較等も踏まえ、今後の運営体制について検討を行う。	スケジュール(計画時)	検討	方針決定	方針に基づき実施	方針に基づき実施
			実績	他市事例の調査等を行い、今後の運営手法について検討を行った。	見直しの結果、継続して直営児童室の整備を進めるとともに、社会福祉法人等による設置を促進することにより、公民連携を推進する方針とした。	方針に基づき、児童数増加に対応するため、令和4年度に新規設置する社会福祉法人に対する整備補助を行った。	
9 PFI手法による建替事業の実施	住宅管理課	西郡住宅(14号館~18号館)の建替事業について、PFI事業として実施することで、民間事業者のノウハウ等の活用によるより良い住環境整備を行うとともに、工期の短縮やコスト削減をめざす。	スケジュール(計画時)			検討	実施
			実績			検討の結果、工期・コストともに効果があることから、PFI事業のアドバイザリー業務を委託し、PFI事業者選定に係る準備等を行った。	
10 山本・志紀図書館の指定管理者制度導入	生涯学習課	山本・志紀図書館の指定管理者制度の導入について、龍華図書館における指定管理者による管理運営状況や導入により見込まれる効果について検証し、効果が見込まれる場合に指定管理者制度の導入を行う。	スケジュール(計画時)	検討	検討	方針決定	方針に基づき実施
			実績	龍華図書館における指定管理者による管理運営状況や、導入により見込まれる効果について検討を行った。	指定管理者制度を導入した場合の効果やコスト等について引き続き検討した。	検討の結果、指定管理者制度を導入する方針を決定し、引き続き詳細について検討を進めた。	

(2) 広域連携による事務処理の効率化

取り組み名	担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績				
				R1	R2	R3	R4
1 保育士就労支援事業の事業内容の見直し	保育・こども園課	保育士の就職説明会を近隣市と合同で実施することにより、事業経費の削減、府補助金の確保、来場者の増加を見込む。	スケジュール(計画時)	検討	実施		
			実績	近隣市との合同実施に向け、協議を行った。	東大阪市と合同で説明会を実施した。 【完了】		
2 大阪広域環境施設組合によるごみの受け入れ体制の広域化	循環型社会推進課	守口市の参画をはじめ、他工場との連携強化による八尾工場の効率的・効果的な活用により、本市の大阪広域施設組合への分担金の削減を図る。	スケジュール(計画時)	検討	実施		
			実績	組合構成市で協議を行い、分担金の負担割合の変更等について検討を行った。	構成市4市での分担金に係る変更協議がまとまり、令和2年9月に協議書を締結した。 【完了】		
3 八尾市柏原市火葬場組合のあり方見直し	環境施設課	八尾市柏原市火葬場組合の設立当時と現在の役割・社会状況の変化に照らし、望ましい組織・業務のあり方について、構成市との相互理解のもとに見直しを行う。	スケジュール(計画時)	検討	方針決定	方針に基づき実施	
			実績	柏原市との間で課題共有を行い、今後の在り方について調整を進めた。	柏原市との間で課題共有を行い、今後の在り方について引き続き調整を進めた。 【検討継続】	柏原市との間で協議を進めた結果、一部事務組合という形は継続し、両市の事務分担の整理を行うなど、引き続き、見直しに向け調整を進めた。 【方針決定】	

取り組み名	担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績				
				R1	R2	R3	R4
4 消防業務の 広域化の検 討	消防総務課	近隣市との広域連携による消防業務の効率的・効果的な実施について、検討を行う。	スケ ジュ ール(計 画時)	検 討	検 討	検 討	検 討
			実 績	広域連携による消防業務の効率的・効果的な実施について検討を行った。	広域連携による消防業務の効率的・効果的な実施について引き続き検討を行った。	広域連携による消防業務の効率的・効果的な実施について引き続き検討を行った。	
5 水道事業の 広域化の検 討	経営総務課	水道事業ビジョン及び経営戦略を策定するに際し、隣接する水道事業体との広域連携や府内42市町村で構成する大阪広域水道企業団との垂直統合などのメリット・デメリットを検証し、令和6年度までの広域化のあり方について検討を行う。	スケ ジュ ール(計 画時)	検 討	検 討	方 針 決 定	準 備
			実 績	府域一水道に向け、府域水道施設の最適配置案等について検討を行う協議会に参加した。	府域一水道に向けた水道のあり方や施設の最適配置案等について、大阪広域水道企業団と意見交換、情報共有を行った。	大阪広域水道企業団と施設の統廃合案等の協議を行い、実施した場合の経営シミュレーションにより効果が期待できたため、水道事業の統合に向けての検討、協議に関する覚書を締結した。	

(3) 外郭団体の見直し

取り組み名	担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績				
				R1	R2	R3	R4
1 外郭団体への運営費補助金の見直し	行政改革課 関係課	外郭団体への運営費補助金（交付団体：（公財）八尾市国際交流センター、（社福）八尾市社会福祉協議会、（一社）八尾市観光協会、（公財）八尾市中小企業勤労者福祉サービスセンター、（公社）八尾市シルバー人材センター）について、団体ごとの交付額や交付基準・対象経費等を比較・分析し、あり方の見直しを行う。	スケジュール（計画時）	検討	方針決定	方針に基づき実施	
			実績	団体ごとの交付額や交付基準・対象経費等を比較・分析し、あり方の見直しを行った。	団体ごとの交付額や交付基準・対象経費等の精査や、事業費補助化の検討を進め、必要な団体について見直しを行った。	見直した団体について、見直し後の運用を開始するとともに、必要な団体について、補助割合等の見直しを継続し行った。 【完了】	
2 やおコミュニティ放送（株）のあり方見直し	広報・公民連携課 危機管理課	やおコミュニティ放送（株）について、本市の災害発生時・平常時それぞれの情報発信のあり方について検証を行ったうえで、市が団体に求める役割や財政的関与のあり方等について見直しを行う。	スケジュール（計画時）	検討	方針決定	方針に基づき実施	
			実績	情報発信のあり方や役割、市の関与のあり方について整理を行うなど、見直しの検討を進めた。	コロナ禍におけるコミュニティFMとしての対応状況等も踏まえつつ、団体が抱える課題の整理等、見直しの検討を進めた。 【検討継続】	市民参加型の地域メディアとして活用するため、必要な事業規模や財政的関与のあり方の見直しを行い、方針を決定した。 【方針決定】	

取り組み名	担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績				
				R1	R2	R3	R4
3 （一社）八尾市観光協会のあり方見直し	観光・文化財課	（一社）八尾市観光協会について、設立趣旨に基づく法人としての活動や本市が求める観光事業推進の担い手（パートナー）となっているのか検証するとともに、市の人的・財政的関与や市と団体との役割分担を整理するなど、あり方の見直しを行う。	スケジュール（計画時）	検討	方針決定	方針に基づき実施	
			実績	商工会議所とともに、団体との連携会議を開催し、役割分担の整理を行うなど、見直しの検討を進めた。	財政的関与のあり方を見直し、事業費補助の考えに基づく補助制度となるよう、交付要綱を改正するとともに、他団体との連携等の検討を進めた。 【検討継続】	改正交付要綱に基づく運用を開始するとともに、観光推進の機能強化に向け、大阪観光局等との連携を図るなど、本市が求める担い手としての検討を進めた。 【検討継続】	
4 （公財）八尾市文化財調査研究会のあり方見直し	観光・文化財課	埋蔵文化財の大規模調査が減少している現状を踏まえ、市と団体との役割を整理するなど、あり方の見直しを行う。	スケジュール（計画時）	検討	方針決定	準備	準備
			実績	他市状況及び団体の運営状況の確認や市と団体との役割の整理を行うなど、見直しの検討を進めた。	埋蔵文化財発掘調査業務の直営化など、団体の解散に向けた方向性を決定するとともに、団体と協議すべき内容やスケジュール等の整理・検討を進めた。	団体の解散に向けて団体と協議を進めるとともに、解散後の埋蔵文化財の発掘調査体制等について検討を進めた。	

3. 固定的な経費の縮減

(1) 施設の管理運営コストの縮減

取り組み名	担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績				
				R1	R2	R3	R4
1 公共施設の包括管理業務委託の導入検討	政策推進課 教育政策課 公共建築課	複数の公共施設の維持管理にかかる保守、点検業務等を包括的に委託することにより、業務水準の向上と効率化等を図る。	スケジュール(計画時)	検討	方針決定	準備	方針に基づき実施
			実績	包括管理業務委託の導入について、先進事例の研究や施設所管等関係課との協議等、検討を進めた。	導入効果を検証した結果、財政的負担が大きいことから、令和4年度からの実施は見送ることとした。 【検討継続】	昨年度の検討結果を踏まえ、財政的負担を抑えた手法について、先進事例を研究するなど引き続き検討を進めた。 【検討継続】	
2 光熱費等の調達方法の見直し	総務課 政策推進課 行政改革課 関係課	他市の光熱費における調達方法の事例研究や想定される効果の分析を行い、効果が見込めるものについて、調達手法の見直しを行う。	スケジュール(計画時)	検討	方針決定	方針に基づき実施	方針に基づき実施
			実績	他市状況の確認等を行い、想定される課題の抽出や整理を行った。	契約内容の見直しの検討等を進め、電気料金については次回契約時より内容の見直しを行うこととした。	見直し後の内容で契約を締結するとともに、他市事例や大阪府内における共同調達を検討した。 【検討継続】	
3 文化会館の指定管理業務の見直し	文化・スポーツ振興課	次期指定管理者の選定にあたり、管理運営経費の精査等見直しを行う。	スケジュール(計画時)	検討	実施		
			実績	次期指定管理者の募集に向け、休館期間中の人員体制の考え方をはじめ、基本的な考え方の整理等を進めた。	次期指定管理者の公募において、指定管理料を精査し、提案上限額の低減を行った。 【完了】		

取り組み名	担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績				
				R1	R2	R3	R4
4 リサイクルセンター学習プラザの管理運営方法のあり方見直し	環境施設課	リサイクルセンター学習プラザの管理運営方法について、施設の利用状況等を踏まえ、開館日時等、今後のあり方について見直しを行う。	スケジュール(計画時)	検討	方針決定	方針に基づき実施	
			実績	指定管理者による運営状況や効果検証等を行い、見直しの検討を進めた。	コロナ禍の対応等もあり、方向性を定めるには引き続き検討を行う必要があり、指定期間を一年延長した。 【検討継続】	施設利用状況等の検討の結果、指定管理者による管理運営を見直し、執務室の配置による直営管理運営を決定した。なお、指定管理廃止に先立ち、「学習プラザ条例」の一部改正を行った。 【完了】	
5 八尾市立病院経営計画に基づく取り組み	企画運営課	経営計画に基づき、診療報酬制度への適切な対応等による医業収益の確保と材料費の適正管理等による医業費用の削減を図る。	スケジュール(計画時)	実施	実施	実施	実施
			実績	経営計画に基づき、収益の確保と費用の削減にかかる取り組みを進めた。	経営計画に基づき、引き続き収益の確保と費用の削減にかかる取り組みを進めた。	経営計画に基づき、引き続き収益の確保と費用の削減にかかる取り組みを進めた。	

取り組み名	担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績				
				R1	R2	R3	R4
6 学校プールのあり方の検討	教育政策課	民間施設を活用した水泳授業のモデル実施の結果を踏まえ、老朽化に伴う改築等で学校プールが使用できない場合への対応として、改修の可否や委託による対応等、水泳授業そのものあり方も含め今後の方針について検討を行う。	スケジュール(計画時)	検討	検討	検討	方針決定
			実績	民間施設を活用した水泳授業をモデル実施し、検証を行った。	前年までに実施したモデル事業や他の自治体の取り組み等を踏まえ、今後の方針についての検討を行った。	民間プールの意向調査及び視察を行い、今までの検討・調査内容をふまえて検討報告書の作成を進めた。	
7 学校体育館照明のLED化による電気使用料の削減	教育政策課	学校体育館の水銀灯ランプ等について、メンテナンスを含めたリース契約によりLED照明を設置することにより、更新費用の平準化及び電気使用料の削減を図る。	スケジュール(計画時)	検討	実施(試行)	実施	実施
			実績	リースによるLED照明の導入を決定し、令和2年度より試行実施することとした。	市内4小中学校において、リースによるLED照明化の試行実施をした。	全学校施設35校(既に整備した4校を除く)において、リースによるLED照明化を実施した。 【完了】	

(2) 公債費等の義務的経費の縮減

取り組み名	担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績				
				R1	R2	R3	R4
<p>※本項目においてめざすこととしている義務的経費の縮減については、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. (2) 「公の施設・インフラ整備の見直し」 2. (1) 「公民協働の推進」 4. (2) 「効率的な組織体制の構築と組織力の強化」 <p>の各項目に計上している取り組みにより、推進することとします。</p>							

4. 職員が能力を発揮できる環境整備と効率的な体制の構築

(1) 新たな技術の活用等による生産性等の向上

取り組み名	担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績				
				R1	R2	R3	R4
1 資料の作成及び配布方法の見直し	全所属	市が作成する資料等について、原則、電子データ化を検討すると同時に、配布数や作成方法について見直しを行う。	スケジュール(計画時)			検討・実施	検討・実施
			実績			資料の作成・配布方法の見直しについて考え方を整理し、全庁周知した。また、庁内資料等について電子データによる配布を一部実施した。	
2 オンライン会議システムの活用による会議等の効率化	全所属	庁内会議や、外部委員が参加する会議等において、オンライン会議システムを積極的に活用する。	スケジュール(計画時)			検討・実施	実施
			実績			環境整備を進めるとともに、可能なものからオンライン会議システムを用いた会議を行った。	
3 RPAの導入による業務の効率化	行政改革課 関係課	パソコン上の操作を記録し、自動で作業を行うソフトウェア型ロボットRPA(Robotic Process Automation)を導入し、定型業務の自動化を行い、業務の効率化を図る。	スケジュール(計画時)	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施
			実績	令和2年度の本格導入に向け、一部業務への試行導入を実施した。	前年度の実績を踏まえ、一部業務への本格導入を行うとともに、導入業務の拡大について検討を行った。	検討結果等を踏まえ、RPAの対象事務の拡大を進めた。	

取り組み名	担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績				
				R1	R2	R3	R4
4 A Iの導入による業務の効率化	行政改革課 関係課	A Iによる音声認識技術を活用した議事録作成システムについて導入を進めるとともに、その他A Iの導入により効率化が可能な業務について検討し、効果が見込めるものについて導入を進める。	スケジュール(計画時)	検討	検討・実施	検討・実施	検討・実施
			実績	A Iの導入による効率性の向上などを検討し、導入について検討を行った。	A Iによる音声認識技術を活用した議事録作成支援サービスの導入を行った。	A Iによる音声認識技術を活用した議事録作成支援サービスや、A Iによる文字認識サービスの導入を行い、活用を進めた。	
5 基幹システムを初めとした業務システムのさらなるクラウド利用	行政改革課 関係課	災害時における業務継続や運用負担の軽減等の目的から、業務システムの更新時に外部データセンターを活用したクラウドサービスへの移行をさらに進める。	スケジュール(計画時)	検討	検討・実施	検討・実施	検討・実施
			実績	システムのクラウド化を進めるにあたっての、リスク分散やセキュリティの課題などの検証を行った。	一部システムのクラウドサービスへの移行を進めた。	一部システムのクラウドサービスへの移行を進めた。	
6 文書のペーパーレス化の推進	行政改革課 総務課 関係課	スペースの有効活用及び業務の効率性の観点から、費用対効果を踏まえたI C T活用の可能性や文書保存の必要性の検証を行い、文書のペーパーレス化等を進める。	スケジュール(計画時)	検討	検討・実施	検討・実施	検討・実施
			実績	文書のペーパーレス化を進めるに際し、I C Tの活用や費用対効果の検証、他市事例の確認など検討を進めた。	文書のペーパーレス化を進めるため、文書庁内への文書管理・電子決裁システム導入に関する検討を行った。	令和4年度からの文書管理・電子決裁システム導入に向けた準備を進めるとともに、紙媒体の会議資料等の縮減を進めた。	
7 放課後児童室管理運営システムの再構築	こども施設 運営課	放課後児童室運営に係る事務について、I C T化により効率化を図るとともに、保護者への連絡等を迅速かつ円滑に行うなどの市民サービスの向上を実現する。	スケジュール(計画時)			検討	実施
			実績			市内27地区の放課後児童室にL A N回線を整備し、令和4年度からの新システムの導入に向け準備を進めた。	

(2) 効率的な組織体制の構築と組織力の強化

取り組み名	担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績				
				R1	R2	R3	R4
1 内部統制のさらなる強化に向けたあり方検討	行政改革課 総務課 政策法務課 契約検査課 人事課 会計課	適正な事務処理等の確保並びに組織及び運営の合理化を図る観点から、内部統制のさらなる強化についてあり方を検討する。	スケジュール(計画時)	検討	方針決定	方針に基づき実施	
			実績	内部統制のさらなる強化について、自治法改正に伴う他市の取り組み状況の確認等、検討を進めた。	内部統制のさらなる強化について、自治法改正に伴う他市の取り組み状況の確認等、引き続き検討を進めた。 【検討継続】	内部統制のさらなる強化について、自治法改正に伴う他市の取り組み状況の確認等、引き続き検討を進めた。 【検討継続】	
2 窓口手数料等、公金の収受等取扱のさらなる適正化の検討	行政改革課 会計課 関係課	窓口での証明書発行等の手数料等について、支払い方法を電子マネー等現金以外の安全な方法への変更を検討する。	スケジュール(計画時)	検討	検討・実施	検討・実施	検討・実施
			実績	窓口手数料等の収受について、キャッシュレス化の導入にかかる費用対効果等、検討を進めた。	窓口手数料等の収受について、一部窓口でセルフレジの導入を行うとともに、キャッシュレス化の導入にかかる費用対効果等、引き続き検討を進めた。	キャッシュレス化の導入にかかる費用対効果等、引き続き検討を進めるとともに、令和4年度から市税および国民健康保険料の納付方法にモバイル決済を導入することとした。	
3 組織機構の最適化	行政改革課	現行の組織機構について見直しを行い、より効率的な組織体制の構築を図る。	スケジュール(計画時)	検討	検討・実施	検討・実施	検討・実施
			実績	政策課題等への対応を図るとともに、効率的な組織体制の構築に向け、組織機構の見直しを行った。	第6次総合計画の着実な推進等を図るため、組織機構の見直しを行った。	現行の組織体制による運営の安定化と定着を図りつつ、さらなる機能的・効率的な組織体制の構築に資するもの等に限定し見直しを行った。	

取り組み名	担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績				
				R1	R2	R3	R4
4 各職階職員数の精査	行政改革課 人事課	類似団体の状況等を参考に、適切な職階ごとの職・職員数の精査を行うとともに、ライン職・スタッフ職の配置の最適化を図る。	スケジュール(計画時)	検討	検討・実施	検討・実施	検討・実施
			実績	類似団体との職階別職員数の比較など、見直しに向けた検討を進めた。	類似団体の状況等を参考に、各職階職員数の配置の適正化を進めた。	類似団体の状況等を参考に、各職階職員数の配置の適正化を進めた。	
5 適正な定員算定	人事課 行政改革課	持続可能な組織運営を進めるため、適正な職員数について、類似団体との比較等により、部門別や職種別等、多面的に検討を行い、普通会計ベース比較による類似団体(中核市)の中位をめざし、職員数の最適化を行う。	スケジュール(計画時)	検討	検討・実施	検討・実施	検討・実施
			実績	類似団体の状況等を参考に、適正な職員数の定員算定について検討を行った。	類似団体の状況等を参考に、職員数の精査を行うとともに、適正な職員数の定員算定について引き続き検討を行った。	類似団体の状況等を参考に、職員数の精査を行うとともに、適正な職員数の定員算定について引き続き検討を行った。	
6 給与水準の検証	人事課 職員課	給与水準・給与制度等について、外部有識者を含めた検証を行い、見直しなどを進める。	スケジュール(計画時)	検討	検討・実施	検討・実施	検討・実施
			実績	外部有識者を含めた検証を行うにあたり、新たな附属機関の設置等の手続きを進めた。	新たに設置した八尾市人事給与制度調査審議会に諮問を行い、人事給与制度について外部有識者を含めた検証を開始した。	八尾市人事給与制度調査審議会を開催し、人事給与制度について外部有識者を含めた検証を行った。	
7 超過勤務縮減の実施	人事課	働き方改革の観点から、さらに業務の見直しを進めるとともに、組織マネジメントの徹底を図ることにより超過勤務縮減に取り組む。	スケジュール(計画時)	検討・実施	実施	実施	実施
			実績	超過勤務縮減計画を策定し、目標を設定のうえ、超過勤務縮減の取り組みを進めた。	超過勤務縮減計画を策定し、目標を設定のうえ、引き続き超過勤務縮減の取り組みを進めた。	超過勤務縮減計画を策定し、目標を設定のうえ、引き続き超過勤務縮減の取り組みを進めた。	

取り組み名	担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績				
				R1	R2	R3	R4
8 時差出勤制度の本格導入	人事課	現在すでに試行実施をしているが、内容について勤務時間区分等を精査して、本格導入に向けて検討を進める。	スケジュール(計画時)	検討	検討	実施	
			実績	引き続き試行実施し、その活用を進めるとともに、本格導入に向け、時間区分の精査などを行った。	引き続き試行実施し、その活用を進めるとともに、本格導入に向け、時間区分の精査などを行った。	引き続き試行実施し、その活用を進めるとともに、本格導入に向け、時間区分の精査などを行った。 【検討継続】	
9 在宅勤務・テレワークの導入に向けた検討	人事課 行政改革課	在宅勤務・テレワークについて、労務管理の手法及びパソコン等のハード面それぞれの課題整理を行い、導入に向けた検討を行う。	スケジュール(計画時)	検討	検討	方針決定	方針に基づき実施
			実績	課題整理にむけたモデル実施など、導入に向けた検討を進めた。	テレワークの仕組みを導入し、試験的に運用を開始した。	テレワーク用パソコンの設置を拡大し、コロナ禍におけるテレワークの試行実施等を行った。	
10 人事評価制度のあり方見直し	人事課	現在の評価制度を見直し、人事異動・昇任昇格・給与等、人事給与制度全般へ活用する。	スケジュール(計画時)	検討・方針決定	方針に基づき実施	方針に基づき実施	方針に基づき実施
			実績	見直しの対象とする職階や評価項目等について検討を行った。	部長級・課長級の評価項目見直しを行った。	見直しを行った人事評価結果に基づき、部長級において令和4年度勤勉手当への反映を前提に人事評価を行った。	
11 定年延長を見据えた人事制度のあり方検討	人事課 職員課	定年延長を見据えた人事制度のあり方について、公的年金の支給開始年齢及び国家公務員の定年引き上げに関する動向等を注視し、検討を行う。	スケジュール(計画時)	検討	検討	検討	検討
			実績	国家公務員の定年引き上げにかかる国の動向を注視し、検討を行った。	国家公務員の定年引き上げにかかる国の動向を注視し、引き続き検討を行った。	国家公務員の定年引き上げにかかる国の動向を注視し、引き続き検討を行った。	

取り組み名	担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績				
				R1	R2	R3	R4
12 市長・その他の常勤特別職職員の給料減額及び退職手当の不支給等	職員課	市長の給料の30%減額及び退職手当の不支給、その他の常勤特別職職員の給料及び退職手当の減額を行う。	スケジュール(計画時)	実施	実施	実施	実施
			実績	市長の給料の30%減額、その他の常勤特別職職員の給料及び退職手当の減額を行った。	市長の給料の30%減額、その他の常勤特別職職員の給料及び退職手当の減額を引き続き行った。	市長の給料の30%減額、その他の常勤特別職職員の給料及び退職手当の減額を引き続き行った。	
13 市道認定路線閲覧等窓口業務の効率化	土木管財課	市道認定路線をホームページに掲載することによる利用者ニーズに応じた効率的なサービス提供等、窓口業務の効率化にかかる取り組みを進める。	スケジュール(計画時)	検討	実施		
			実績	令和2年度より市道認定路線図をホームページに掲載することとし、図面や掲載方法等について検討を行った。	令和2年度より市道認定路線図をホームページに掲載した。 【完了】		
14 会計伝票の合理化による事務の迅速化	会計課 行政改革課 契約検査課 財政課	財務規則に基づく支出負担行為の手続の特例の見直しを行い、コピーキット料等の経費等の対象とするものについて検討し、紙の使用量の削減と起票事務処理の簡素化及び事務処理の効率化を図り、会計処理の迅速化を図る。	スケジュール(計画時)	検討	検討	検討・実施	検討・実施
			実績	近隣市の会計事務担当者会議において、他市の状況を収集し、見直しに向けた検討を進めた。	令和5年度の財務会計システムの更新及び電子決裁システムの導入に合わせて見直しを行うこととした。	コピーキット料等の支出負担行為の手続の特例見直しを実施し、事務処理の簡素化及び事務処理の効率化を図った。	

5. 新たな歳入の創出

(1) 新たな歳入の創出

取り組み名	担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績				
				R1	R2	R3	R4
1 ふるさと納税制度等を活用した寄附金収入の確保	財政課	ふるさと納税制度等の仕組みを活用し、個人や企業等からより多くの寄附金収入が得られるよう取り組みを進める。	スケジュール(計画時)	実施	実施	実施	実施
			実績	ふるさと納税制度等の仕組みを活用し、寄附金収入増加の取り組みを進めた。	ふるさと納税制度等の仕組みを活用し、寄附金収入増加の取り組みを引き続き進めた。	ふるさと納税制度等の仕組みを活用し、寄附金収入増加の取り組みを引き続き進めた。	
2 課税客体の捕捉	財政課 市民税課 資産税課 納税課	各種市税の的確な課税客体の捕捉を進め、税収を確保し、税負担の公平性・公正性確保を図る。 具体的には、個人市民税については、未申告者に対しあらゆる手法で申告を促し、法人市民税、固定資産税については、各種情報収集・調査を行う。	スケジュール(計画時)	実施	実施	実施	実施
			実績	個人市民税、法人市民税、固定資産税について、各種の調査等により、課税客体の捕捉を行い、税収を確保した。	個人市民税、法人市民税、固定資産税について、引き続き各種の調査等により、課税客体の捕捉を行い、税収を確保した。	個人市民税、法人市民税、固定資産税について、引き続き各種の調査等により、課税客体の捕捉を行い、税収を確保した。	
3 「介護保険と高齢者福祉の手引き」の作成方法の見直し	高齢介護課	手引きの作成について、民間事業所等からの広告掲載料等を活用した冊子作成を検討し、冊子製本費用の削減を図る。	スケジュール(計画時)	検討	実施		
			実績	令和2年度より広告掲載料を活用した冊子作成を行うこととした。	冊子の製本について、民間事業所等からの広告掲載料等を活用した。 【完了】		
4 「障がい者福祉のしおり」の作成方法の見直し	障がい福祉課	しおりの作成について、民間事業所等からの広告掲載料等を活用した冊子作成を検討し、冊子製本費用の削減を図る。	スケジュール(計画時)	検討	実施		
			実績	令和2年度より広告掲載料を活用した冊子作成を行うこととした。	広告掲載の具体的な手法について検討・決定し、令和3年度より実施することとした。 【検討継続】	広告掲載の手法について確定し、広告掲載料等を活用した冊子作成を行った。 【完了】	

取り組み名	担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績				
				R1	R2	R3	R4
5 医療型児童発達支援センター診療報酬の確保	こども施設運営課	診療報酬を算定するうえで必要な施設基準を満たすことにより、新たに言語聴覚訓練による診療報酬の確保を図る。	スケジュール(計画時)	検討	実施	実施	実施
			実績	言語聴覚訓練室の整備にかかる検討や専門職の確保に向けた調整など、実施に向けた取り組みを進めた。	取り組みの実現に向けて必要となる常勤医師の確保に組み、令和3年度より配置が可能となった。	常勤管理医師の配置を行い、言語聴覚訓練による診療報酬を確保した。	
6 子育て支援員研修の事業内容の見直し	保育・こども園課	子育て支援員研修の受講料を参加者負担にし、また他市市民の受講も可とすることにより歳入確保を図ることを検討する。	スケジュール(計画時)	検討	実施		
			実績	参加者の受講料負担額や市外在住者の受講枠等について検討を行った。	研修について、市内在住者で定員超過となり、コロナ禍において受講者数を増やすことも困難であることから、引き続き検討することとした。 【検討継続】	検討の結果、定員超過の状況から、市外在住者の受講枠を設けることが困難であることに加え、受講料を徴収することによる効果額も見込めないことから検討を終了した。 【完了(検討終了)】	
7 剪定ごみ(植木等)リサイクルによる歳入の確保	環境施設課循環型社会推進課	植木等の剪定ごみをバイオマス発電用燃料材等に加工処理・売却することにより、ごみ処理費用の削減を図りつつ、併せて再資源化の推進と歳入確保をめざす。	スケジュール(計画時)	検討	実施	実施	実施
			実績	処理したチップの受け入れ先の調査や機器の導入等、施設整備の検討を行った。	事業実施に向けて、施設整備を行うとともに、重機調達等の調整を行った。	重機の調達及び廃棄物処理施設設置に伴う環境アセスメント調査に関連する一連の事務が完了し、事業開始に向けた準備を行った。	

(2) 市有資産の整理・売却・貸付等

取り組み名	担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績				
				R1	R2	R3	R4
1 旧第2別館用地	総務課 財産活用課	旧第2別館用地について、売却または貸付を行う。	スケジュール(計画時)	検討	検討・実施	検討・実施	検討・実施
			実績	今後の用地活用の進め方等を整理し、売却希望者について情報収集を行った。	倉庫部分については、旧八尾図書館の解体に伴う代替倉庫として活用することを決定した。	用地全てを消防本部庁舎の建替え用地として使用することを決定した。 【完了(検討終了)】	
2 市有資産の売却にかかる仕組みの検討	財産活用課 政策推進課 行政改革課	市有資産の売却をより迅速に進めるため、庁内の関係課の役割やフローについて検討し、仕組みを構築する。	スケジュール(計画時)	検討	方針決定 ・方針に基づき実施		
			実績	現状の実施状況の分析を行うとともに、庁内の関係課の役割分担やフロー等について検討を行った。	庁内の関係課の役割や、フローの作成について検討を進めた。 【検討継続】	庁内の関係課の役割や、フローの作成について引き続き検討を進めた。 【検討継続】	
3 未利用地の有効活用	財産活用課	未利用地の内、売却可能な物件については、関係者と調整のうえ売却処分し、売却が困難な物件については、貸付等の検討を行う。	スケジュール(計画時)	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施
			実績	未利用地の有効活用について、売却や貸付等の検討を行った。	未利用地の内、売却可能な物件について売却を行った。	未利用地の有効活用について、売却や貸付を行った。	
4 旧大正コミュニティセンター用地	大正出張所	旧大正コミュニティセンター用地について、今後の方向性の検討を行う。	スケジュール(計画時)	検討	検討	検討	検討
			実績	今後の用地の取り扱いの方向性について、検討を行った。	今後の用地の取り扱いの方向性について、引き続き検討を行った。	用地を新消防署所(南西部出張所)の建設用地として使用することを決定した。 【完了】	

取り組み名		担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績				
					R1	R2	R3	R4
5	旧竹漕コミュニティセンター用地	竹漕出張所財産活用課	旧竹漕コミュニティセンター用地について、売却する。	スケジュール(計画時)	検討	検討(解体)	実施(売却)	
				実績	令和2年度に解体工事の入札を実施するため、内容を精査の上、予算計上を行った。	売却に向け、解体工事を実施した。	旧竹漕コミュニティセンター用地を売却した。 【完了】	
6	旧弓削保育所用地	こども施設運営課 財産活用課	旧弓削保育所の建物を解体し、用地を売却する。	スケジュール(計画時)	検討	検討(解体設計)	検討(解体)	実施(売却)
				実績	令和2年度中の解体設計を行うため、関係経費の予算計上を行った。	解体設計業務を実施した。	園舎等の解体工事を実施した。	
7	南久宝寺2丁目地内用地	都市基盤整備課 財産活用課	南久宝寺2丁目地内用地について、売却する。	スケジュール(計画時)	検討	実施(売却)		
				実績	令和2年度中の売却に向け、測量の実施などを行った。	南久宝寺2丁目地内用地の売却を行った。 【完了】		
8	先行取得用地の売却	都市基盤整備課 財産活用課	先行取得した植松町6丁目地内の用地について、都市計画道路の幅員見直しにより創出した余剰地を売却する。	スケジュール(計画時)			検討	実施(売却)
				実績			令和4年度の用地売却に向け、測量等を実施した。	
9	法定外公共物の売却推進	土木管財課	機能のない法定外公共物について整理を行い、売却する。	スケジュール(計画時)	実施	実施	実施	実施
				実績	売却に向けた精査及び沿道土地所有者に対して売却を進めるとともに、未調査地区の調査、整理をあわせて実施した。	売却に向けた精査及び沿道土地所有者に対して売却を進めるとともに、未調査地区の調査、整理をあわせて実施した。	売却に向けた精査及び沿道土地所有者に対して売却を進めるとともに、未調査地区の調査、整理をあわせて実施した。	

取り組み名		担当課	取り組み内容	取り組みスケジュール・実績				
					R1	R2	R3	R4
10	旧志紀幼稚園用地	教育政策課	旧志紀幼稚園用地について、今後の方向性の検討を行う。	スケジュール(計画時)	検討	検討	検討	検討
				実績	今後の用地の取り扱いの方向性について、検討を行った。	園舎の解体設計を実施した。	園舎解体工事を実施した。	
11	旧教育サポートセンター用地	教育センター 財産活用課	旧教育サポートセンター用地について、売却する。	スケジュール(計画時)	検討	検討(解体)	実施(売却)	
				実績	売却に向け、解体工事に係る経費を令和2年度予算に計上した。	売却に向け、解体工事を実施した。	用地を売却した。 【完了】	
12	旧八尾図書館用地	生涯学習課	旧八尾図書館について、建物を解体し、用地について貸付するなどして歳入の確保を図る。	スケジュール(計画時)	検討	検討	検討(解体設計)	検討(解体)
				実績	施設の安全策を施し、解体に向けた検討を進めた。	解体に向け、関係課会議を開催し、解体設計に向けての課題を確認した。	建物等の解体設計を実施した。	

新やお改革プラン実行計画 令和3年度実績報告書

令和4年(2022年)9月発行

発行者 八尾市 政策企画部 行政改革課
〒581-0003 大阪府八尾市本町一丁目1番1号
Tel 072-924-3913
Fax 072-924-3570
E-mail gyoukaku@city.yao.osaka.jp
八尾市ホームページ <https://www.city.yao.osaka.jp/>

刊行物番号 R4 - 101